



小中学生が自律型ロボットで競う (8月7日)

生涯学習センターでロボットコンテストのWRO JAPAN静岡県裾野地区公認予選会が開催されました。公認大会が市内で開催されるのは初で、予選突破チームは浜松市で開催される全国決勝大会で9位という成績でした。参加した5チームは、自分たちがプログラミングした自律型ロボットで得点を競い合いました。

裾野市出身の遠藤杏奈さんがギネスに挑戦

(8月15日)

現役大学生サイクリストの遠藤杏奈さんが、ロードバイクでの日本縦断ギネス記録に挑戦し、無事に鹿児島県の佐多岬から北海道の宗谷岬までの約2,600キロメートルを走破しました。

結果は、現在のギネス記録を大きく更新する7日と12時間で現在ギネスに申請していて、認められれば正式な記録となります。



裾野東中学校出身、陸上の飯塚魁晟選手が日本インカレ出場

(8月19日)

天皇賜盃第91回日本学生陸上競技対校選手権大会(日本インカレ、種目は110メートルハードル) 出場の飯塚魁晟選手が、市長を表敬訪問しました。

飯塚選手は、今年で4回目の日本インカレ挑戦になります。「日本大学陸上競技部に貢献したい思いを含めて決勝出場を目標に頑張りたい」と意気込みを述べました。

シニアの元気を応援するゴルフイベント

(8月19日)

8月19日(金)から3日間、PGAシニアゴルフツアーファンケルクラシックが、裾野カンツリー倶楽部で3年ぶりに有観客で開催されました。

AIパーソナル肌分析や子ども向けコーナーなど、ゴルフをあまり知らない子どもやお年寄りでも満喫できる催しが盛りだくさんでした。

広報特派員：権田 孝一





シニアパワーで広がる奉仕の輪 (8月21日)

市内一斉河川美化活動に合わせ、富沢区のシニアクラブ「共和会」が通学路の草刈りをしました。

刈った草木が多く、袋に入りきれないほどで苦慮している様子が見られました。てきぱきと仕事を進めるシニアパワーには頭が下がる思いでした。

広報特派員：杉本 武満

地球が世界が平和になりますように (8月28日)

ウクライナ支援チャリティコンサート・カテリーナ in裾野が市民文化センターで開催されました。

カテリーナさんは日本で2人しかいないバンドーラ奏者で、ウクライナのプリチャで生まれ、16年前に活動の拠点を日本に置きました。ウクライナの母やふるさとを想い歌った「ウクライナ」はウクライナの平和、世界の幸せを祈っているようでした。

広報特派員：杉本 武満



雨上がり蒸し暑い閉山式 (8月31日)

須山浅間神社で、富士山須山口登山道閉山式が須山浅間神社で行われました。

参加者は氏子総代、須山区長、須山振興会、須山口登山歩道保存会長等総勢43人でした。

当日は直前の雨も止みましたが若干蒸し暑い中、式は滞りなく行われました。

広報特派員：小林 辰夫

様々な移動手段を体験 (9月3日)

岩波駅周辺地区まちづくりワークショップが、市役所で開催されました。

第4回の今回は、今後普及が見込まれるパーソナルモビリティ（電動キックボードなど）や電動アシスト付き自転車の試乗を行いました。岩波駅周辺整備で整備をする道路の幅を再現した会場で、パーソナルモビリティや歩行者が混在する状況を体験しました。

